会 議 録

会議の名称	平成21年度 第1回地域協議会
開催日時	平成21年8月3日 午前9時30分から
開催場所	日新館「市民ホール」
出席者氏名	<p>委員（24名）</p> <p>小沼文夫、佐藤政一、佐藤洋一、土田稔、正木正、大井仁史、小番より子、佐々木知栄、佐藤系悦、佐藤伸一、佐藤公、土田克夫、土田長夫、土田典子、茂木昭二郎、茂木保、茂木美寶子、伊豆秀一、岸田良子、小番けい子、佐藤孝義、佐藤久美、佐藤嘉孝、豊島一郎</p> <p>由利本荘市（17名）</p> <p>（本庁）</p> <p>市長 長谷部誠、理事 猿田正好、 企画調整課長 大庭司、企画調整課参事兼地域づくり推進室長 袴田範之、 行政改革推進本部次長兼事務指導対策室長 佐藤一喜、行政改革推進本部次長兼課長 真坂誠一</p> <p>（矢島総合支所）</p> <p>総合支所長 細谷正幸、主幹兼振興課長 土田武弥、市民課長 三浦芳文、 福祉保健課長 伊東幹雄、産業課長 伊豆葵、建設課長 工藤一男 矢島教育学習課長 佐藤勝一</p> <p>（事務局・・・振興課）</p> <p>主査 加川洋、主査 三浦利彦、主任 佐藤孝樹、主事 佐々木有希子</p>
欠席者氏名	五十嵐徳、佐藤允尚、原田浩司、佐藤寿美子 以上4名
会議次第	<p>1. 開会</p> <p>2. 委員紹介・委嘱状交付</p> <p>3. 市長挨拶</p> <p>4. 会長・副会長の選任</p> <p>5. 会長・副会長挨拶</p> <p>6. 説明</p> <p>・地域自治区、地域協議会等について</p> <p>7. 協議</p> <p>・由利本荘市定住自立圏構想について</p> <p>・公の施設の見直しについて</p> <p>・矢島地域の主な事業について</p> <p>・今後の運営方針について</p> <p>8. その他</p> <p>・由利本荘市主要プロジェクトの概要について</p> <p>9. 閉会</p>
会議の経過	別紙のとおり

平成 21 年度 第 1 回地域協議会

1. 開 会 9 : 3 0 ~ (進 行 : 振 興 課 長)

2. 委員紹介・委嘱状交付

- ・はじめに振興課長が委員全員を紹介
- ・市長が各委員を回り委嘱状を交付

3. 市長挨拶 (長谷部市長)

おはようございます。矢島自治区の第 1 回地域協議会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げたいと思います。ただ今、委員の委嘱状を交付させていただきましたが、委員の就任にあたりまして快くお引受をいただきまして厚く御礼を申し上げたいと思います。これから 4 年間よろしく願い申し上げます。私も 4 月 1 7 日に市長に就任しましてから 3 ヶ月半が過ぎ去ろうとしておりますが、地域の喫緊の課題であります景気対策を始めといたしまして市民生活の安定向上のために鋭意努力しているところでございます。地域協議会の委員の皆様方の率直な意見を踏まえながら、そしてまた市民の皆様からの生の声をよく聞きながら市民と共に歩む市政を展開していきたいと考えております。どうぞひとつ矢島地域様々な課題があろうかと思っておりますので、委員の皆様におかれましては忌憚のない意見を積極的に出していただければありがたいと思います。そういった意見を我々が総合的に判断して市政運営に生かしてまいりたいと思っております。私自身も行動する市長として現場に足を運んで地域の実情をしっかりと把握しながら頑張ったいと思っておりますので、どうぞひとつ今後とも皆様におかれましてはよろしく願いを申し上げます。一言簡単でございますけれどもあいさついたします。どうぞよろしくお願いいたします。

職員紹介 (~ 振興課長)

出席職員と矢島地域協議会事務局の体制について説明

4. 会長、副会長の選任

総合支所長

それでは、次第 4 番にあります会長・副会長の選任について条例第 7 条に基づきまして執り行いますがその選任方法についてどのように取り計らいましょうか。

A 委員

第 1 回目の会議であり皆さんの意見の集約にはそれなりの時間を要する事とされますので選考委員による選任の方法を提案したいと思いますのでお計らいの上よろしくお願いいたします。

総合支所長

ただいま、選考委員による方法が提案されましたが皆さんいかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

総合支所長

異議なしということで選考委員による選任を行います。選考委員についてはどのように取り計らったらよいでしょうか。

A 委員

私の提案が認められありがとうございます。支所長一任と言いたい所ですが担当の事務局で案があるとすれば、その案を提案していただきたいと思っております。

総合支所長

事務局案との声がありますが、皆さんいかがでしょうか。

(異議なしの声あり)

総合支所長

異議なしの声がありましたので事務局案として私から指名させていただきます。小沼文夫委員、土田長夫委員、岸田良子委員、佐藤久美委員、佐藤系悦委員の以上5名の皆様をお願いいたします。それでは選考は別室でお願いします。

小沼文夫委員

ご報告申し上げます。先ほど市長から快く委員を引き受けてくださったとありましたが、選考委員会で慎重審議してまいりましたので会長・副会長についても快くお引受願います。会長には正木正委員、副会長には佐藤孝義委員をお願いしたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

5. 会長・副会長挨拶

正木会長

ただいま第1回地域協議会において長谷部市長さんを迎えての会議で、初めて参加させていただきましたが図らずも今そのような人事が行われたということですのでごく戸惑いと責任の重さを感じております。いずれにしても合併当初の経験豊富な方々がまだおられるわけございまして、図らずもそのような立場になったという事に本当に恐縮している次第であります。我々も4年前の合併という調印をした責任を感じながらこの4年間を過ごしてまいりましたが、合併の意義というものが我々の描いた方向に向いていないなというように感じております。いずれ今日の委員のメンバーの方々は地域に戻ればそれぞれ隅々まで行政の日常生活の部分をつぶさに把握しているわけありますので、委員の方々のご意見を集約しながら元の活力あるまちづくりを目指したいと感じております。いずれにしましても長谷部市長さんからは行政協力員会議においてもきちっとすべての地域に手当したいとのお約束をいただいておりますので、地域に根ざした活力あるまちづくりを皆様とご協議して集約してまいりたいというふうに思います。何卒、皆さんのお力添えをいただく事をお誓いしながら、そしてその責任の重さを感じながら努めてまいりますのでよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

佐藤副会長

ただ今、副会長にご指名いただきました佐藤でございます。よろしくお願いしたいと思っております。今回2期目を努めるわけございしますが、やはり地域の喫緊の課題というものがたくさん集積されております。それを取りまとめながら皆さんのご意見を的確に行政側に伝えながらこの地域が住みやすい地域になるような、環境づくりに努めてまいりたいと思っております。ただ今、正木会長さんがおっしゃられたとおりだと思っております。我々も地域の責任を背負っているわけですけれども、そのような中で皆さんのご意見を地域の代表のご意見として捉えながら行政側に提言していきたいと考えております。会長を補佐しながら頑張るまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

～ 会長・副会長挨拶のあと、市長退席 ～

6. 説明

・地域自治区、地域協議会等について(～振興課長)

条例、施行規則に基づき地域協議会の趣旨等を説明
質問等はなし

～ 正木会長が議長席へ移動～

7. 協議

- ・ 由利本荘市定住自立圏構想について（～ 大庭企画調整課長）

事前配布資料（定住自立圏構想策定に向けての説明資料）に基づき説明

B 委員

資料3の方針第3条(1)Dアの「スクールバス等通学環境の充実」について、由利地域の小学生の電車通学については全学年通学補助があるが、矢島地域の場合は3年生までしか補助がなく、また集団登校が奨励されていることから、4年生以上の生徒がいる家庭では個人での送り迎えも出来ず自己負担で通学している状況で、地域によっての不公平感を感じている。この事業で是正できないものか。

大庭企画調整課長

ご質問あった電車通学のみならずバス等の他の手当もあることから、全体を再検証し不公平のないよう取り組みたいと思います。

C 委員

資料3の方針第3条(1)Cイの「鳥海山、環鳥海を軸とした観光振興への取り組み強化」の及びについて「都市地域の役割」と「田園地域の役割」と役割分担されているが、鳥海山観光を例にすれば、本荘地域で企画立案し、矢島・鳥海地域は実施だけに当たるといことなんでしょうか。

大庭企画調整課長

1市圏域型であれば市全体を考えていけばいいのだが、分担となると本市の場合適当ではないと感じていたが、総務省では合併していない地域を標準としており、他の圏域との兼ね合いもある事から定住自立圏構想としては中心と周辺の役割を明確化する事が必要だと指導を受けている。違和感はあるが、本市においてはあくまでも特例だと理解していただきたいと思います。

C 委員

あくまでも事業にあわせた形の方針であって、実際は矢島・鳥海地域の住民も企画立案に携わる事が出来るという事でいいですね。

大庭企画調整課長

あくまでも国へ提出するための規格に合わせたということです。

C 委員

資料3の方針第3条(1)Cウ「地域ブランド」について、秋田由利牛等の流通拡大支援とあり、先日のにごり酒の特区申請されたようですが、消費者の口に入るものでありますので管理面の体制を整えなければいけないと思う。また、矢島地域においてはジャージー牛に力を入れ全国的なブランドイメージも定着しつつあるが、新しいものも結構だが、そういった従来から地域資源を引き続き有効に活用しブランド強化をお願いしたい。

大庭企画調整課長

今年の3月に由利本荘市全域が、にごり酒特区の指定を受けましたので、一定の要件が整えば生産できる事になります。ただ、実際に取り組む事となれば衛生面や安全面等の厳しい条件があるようで誰もが易々と出来るものではないと認識しております。

ジャージー牛に関しては、おっしゃるとおり地域ブランドとて拡大していかなければならない素材のひとつと考えておりますので、持ち帰り「ジャージー」の文言を追加できるよう再度協議したいと思います。

C 委員

資料3の方針第3条(2)CA「CATVを活用した地域独自の教育番組の政策」について、矢

島地域でも4月からCATVの放送が開始されたが、撮影できる環境がそろっているのならばCATVのみならずインターネットにおいても議会等のコンテンツを市民が見たいときに視聴でき、議会・行政に対する感心が高まるよう、この事業で取り組んではどうか。

大庭企画調整課長

ご指摘のとおりコンテンツの充実が今後の課題であり、地域に密着した話題を中継、再放送を含め提供していきたいが、物によっては著作権絡みで放送できない話題もある。来年4月よりTBS放送がテレビユー山形からの再送信により可能になりましたのでこれを機会に当地域におかれましても更なる加入をお願いしたいと思います。

・公の施設の見直しについて（～行政改革推進本部 佐藤次長、真坂次長）

はじめに佐藤次長が全般的な経緯と共通認識で取り組むことなどを説明。

その後、真坂次長が事前配布資料（公の施設の見直し説明資料）に基づき説明。

D委員

施設使用料の見直しに際し、スポーツレクリエーション施設等の高齢者が利用する施設にあっては、高齢化問題を抱える当地域として、足腰の強い高齢者の育成や健康増進を図る必要があると思われ、その点を十分に加味した上での見直しをお願いしたい。

真坂行政改革推進室次長

ご意見を参考として、十分な検討を行いたいと思う。

B委員

見直しとは直接関係ないが、集会施設建設費補助金について不慮の事故等を除き補助金交付後5年間は補助対象とならないようだが、老朽化した施設については一旦補修しても他の箇所に影響が現れる事から、5年もの長期間に耐えられない場合があるので期間の見直しを早急をお願いしたい。

真坂行政改革推進室次長

この場で結論を出す事は出来ませんので、持ち帰り検討させていただきたいと思います。

E委員

独自で施設を持っていない町内においては、各種会合の開催には公の施設を借りる必要がある。人口減少等により町内予算も厳しい事からその点も踏まえた料金の見直しをお願いしたい。

真坂行政改革推進室次長

この場で結論を出す事は出来ませんので、持ち帰り検討させていただきたいと思います。

・矢島地域の主な事業について（～振興課長）

資料7（平成21年度 矢島地域の主な事業について）に基づき、概略を説明。

D委員

合併前の旧矢島町で、道路補修等の地域からの要望が陳情として議会で採択になっているはずであるが、その後きちんと新市に引継がれ検証しているか伺う。

建設課長

議会での採択の件は存じ上げないが、地域からの要望で優先度が高いものから計画実施しています。

D委員

要望が間違いなく新市に引継がれているものの、財源不足で実施できないのであればいた仕方ないが、今回のような国の補正等により財源がある場合は早急の実施していただきたい。これが引継

ぎなくして実施もないとなれば遺憾である。

正木会長

事務局で調査の上、間違いなく引継がれているのであれば内容の検証願いたい。

・今後の運営方針について（～振興課長）

今後の運営方針について2点協議いただきたいと思います。まず会議の開催時間帯についてですが、前回までは委員の皆様のお仕事の都合等により夕方午後6時半頃からの開催でありましたが、今後も前回まで同様夕方の開催でよろしいか伺います。2点目は会議の日時及び協議内容等について幹事会を設け会長、副会長のほか5名の幹事で事前に協議を行っていましたが今後も同じ体制でよろしいか、2点についてご協議願いたいと思います。

なお、会議終了後、会議録を作成しますが前回までは次回会議の際に配布しご確認していただいておりますが、今後は作成後速やかに委員の皆様にお配りし、訂正等あった場合には修正し市のHP等に掲載したいと考えておりますのでその点もあわせておはかりいたします。

正木会長

事務局より3点について協議願いがありましたが、まず会議の時間帯についてですが前回までは委員の仕事の都合など考慮した時間設定であったと推測されますが、夕方からとなりますと、時間の制約もありますし、定住自立圏構想等、壮大で生活に密着したテーマの協議もあろうかと思しますので、その辺も考慮しながら皆様からご意見を伺いたいと思います。

F委員

委員それぞれの事情もあるでしょうし、この場で決めろと言われても難しいと思うので、前回までの反省を踏まえ事務局案があればお話いただきたい。

振興課長

夕方にこだわるものではなく、2点目でご協議いただく幹事会をご了解いただければ、幹事会において協議内容に応じての時間設定をお願いできればと思っております。

正木会長

話が前後しますが、会議を円滑に進行するためには幹事会の設置が必要だと思われる。委員の方々からお許しをいただけるのであれば幹事会を設置したいと思いますし、その選任については会長に一任いただければ追って連絡したいと思いますがいかがでしょうか。

（異議なしの声あり）

正木会長

異議なしの声がありましたので、追って幹事を選任し、幹事会を開催し次回会議の時間帯、協議内容等について通知いたしますのでよろしく願います。独断と偏見での幹事選任になるかもしれませんがお許し願いたいと思います。

なお、幹事の人数については前期程度の体制でよろしいでしょうか。

（一任しますとの声あり）

8. その他

・由利本荘市主要プロジェクトの概要について（～振興課長）

後ほど一読していただく事で説明は省略

正木会長

最後に猿田理事より一言ご挨拶願います。

猿田理事

長時間にわたり第1回目のご協議ありがとうございました。本日、ご協議いただいた大きなテ-

マは2つあり委員の皆様からは概ねご理解いただいたものと思いますが、なにせメニューが具体的に確定しておりませんのでもう少しお時間をいただきたいと思います。

定住自立圏構想については色々な要因がありますが全国的に地方が非常に苦しい立場にたっていることから、国でこのような構想を立ち上げ声をかけていただいたわけであります。由利本荘市としては、合併市としていろいろな問題を抱えている中で、もし地域の格差なるものがあるとするればこの構想において是正していこうという事でございますが、今後、議会での議決等、乗り越えるべき課題が多くありますが地域からの意見も取り入れながら適切に進めて参りたいと思います。

公の施設の見直しについてですが、行政改革というと聞こえはいいのですが、どの地域にあっても同じ考え方で進めていくということではなく、それぞれの地域のこれまでの経緯や現状を把握しながら市民の皆様との話し合いの中で改革できる接点を見出していこうということでありますのでご理解いただきたいものと思います。

協議会のあり方については、今後いろいろなテーマを協議いただくこととなりますが市側からのテーマだけではなく、地域全体の夢を語り合えるよう、自らテーマを設定しながら4年間の長丁場でございますが取り組んでいただきたいと思います。

まもなく9月決算議会を迎えますが行財政改革や住民の皆様にもお願いした厳しい経費の節減によって、4億8千万程度の実質単年度黒字を計上することが出来る見込みです。これまでは赤字ではなかったものの、基金を取り崩すなどして収支のバランスをとっておりましたが、実質単年度収支では赤字でした。それが20年度決算において単年度黒字を報告できご辛抱ご協力いただいた皆様方に心から感謝申し上げますし、更に節減できるところについては節減して参りたいと思います。

今後とも地域協議会においては活発なご意見をいただきたいと思いますのでよろしくお願いたします。

9．閉会（11：40）